

2022年12月11日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
児童養護施設 中心子どもの家
所長 丹 清

中心子どもの家の
新型コロナウイルス感染者(児童)について
(18の⑥)

既報(18及び18の②、18の③、18の④、18の⑤)の続報をお知らせします。これまでの経緯は既報(18及び18の②、18の③、18の④、18の⑤)をご参照ください。

本11日(日)の朝に検体を採取し、検査機関へ送付した検体の検査結果が本11日(日)夕方に到着し、新たに児童1名の陽性が判明しました。当該児童は、既報(18及び18の②、18の③、18の④、18の⑤)と関連がある施設内での伝播ではなく、通っている教育機関での伝播の可能性が極めて高いと推定されます。

その他の児童28名、職員11名、合わせて39名は陰性が判明しました。しかし、今回陽性が判明した児童が所属する一つの生活区域の他に、安全確認のため3つの生活区域でも、これまでに感染が確認された児童、職員を除いて、あらためて検体を採取してPCR検査を行ないます。結果が分かり次第、あらためてご報告します。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、中心子どもの家では所轄の保健所に報告し、助言を頂きながら感染拡大防止に全力で取り組んでいます。今後も感染防止に最善を尽くしますので、ご理解、ご協力をお願いします。